

明けましておめでとうございます

本年も組合員の皆様にとって幸多き一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、新たにスタートした西暦2017年は、世界的なスローガンとしてこれまでの経緯から察するに、政治は^{プロテクションイズム}protectionism(自由な貿易に反し、貿易について何らかの制限を課すべきと言う考え方)・経済は^{ブレーキング デフレーション}breaking deflation(デフレからの脱却)・文化は^{レガシー}legacy(遺産)・スポーツは^{ヒューマニズム}humanism(人道主義)等が、基本的な考え方として広がりつつ、あらゆるシーンで、^{イノベーション}innovation(技術革新・経営革新・組織刷新)が、問われる時代がやって来たと言えましょう。

これから我々は、漸く見え始めてきたそうした道しるべに沿って、どの様に生活を営むかが最大の課題になり、これまでの様に利益だけを追求する価値観よりも、むしろ地域交流や環境保全、文化交流に於ける強調共生を尊重する事が重視されるようになるでしょう。商業地域として発展してきたこの日本橋地区においても、この十年間を振り返るならば、新たなマンションやホテルの進出が著しく、歩道の拡充工事等、子供からお年寄りまでが安心して暮らせる環境が整いつつ、まさに「日本橋ルネッサンス」としての基盤が明確化しつつある事も事実です。

街の至る所では、修復と新たな建設の工事が繰り返し行われ、新たな装いに変じながら、衣・食・住に係わる全ての産業においても、^{モラル}morals(道徳・道義・倫理)や^{ポリシー}policy(方針・政策・政略)が問われつつ、企業内努力から発展した進化が、成功の鍵へと繋がっていく事でしょう。

更には、内閣府 仕事と生活の調和推進室では、「働き方改革」と銘打って^{ワークライフ バランス}work・life・balance(仕事と私生活を両立させる事、そのために企業や社会は、勤務形態・福利厚生制度の改善や社会保障制度等の充実)が課題となり、^{プレミアム フライデー}Premium Friday(2017年2月から開始される月末の金曜は15時に仕事を終えていつもと違う豊かさを楽しむ日に充てる)が開始され、そうした浸透・定着に向けての積極的な取り組みが必要になってきます。

漸く始動する2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向け、世界の情勢に係わる事無く、現状の地域発展に即した信念の貫ける社会貢献を目指し、当組合が微力ながらも組合員様に対しての^{リスク ヘッジ}risk hedge(危険回避)、^{リスク マネージメント}risk management(危機管理策)等によって貢献出来ます様に、努めて参る所存でございます。

より一層のご理解とご協力を仰ぐ事を心からお願い申し上げます。